

しょうわ つうしん
Show-a 通信

2015.7
第16号

北海道消化器科病院は消化器病分野の最先端治療で地域医療に貢献しています。

医療法人彰和会の「彰和 (Showa)」と明らかにするという意味の「Show」を合わせて、「Show-a通信」としました。
私たちの仕事をお知らせすることで、消化器科領域の最新医療をお伝えします。

がんと向き合う患者さんと家族を支えるために
**相談窓口とがんサロンを
開設しています**

医療連携相談室 大澤 かほる がん性疼痛看護認定看護師



アートな空間でお出迎え

北海道消化器科病院の1階ロビーはアンディ・ウォーホルの版画作品やダイナミックな生け花が飾られたアートな空間。季節の木や花たちが、のびやかで美しい姿を見せてくれています。

総合案内

総合案内

診療科
内科 病室 \$401~\$435
外科 病室 \$360~\$356
小児科 病室 \$301~\$335
産科 病室 \$201~\$227
看護 看護室 HCU
ICU (集中治療室) 救命救急センター (救命救急室)
手術室 (手術室) 心臓血管外科 (心臓血管外科)

検査科
放射線科 (放射線科) MRI 造影 CT 造影 DSA 造影
PET SPECT 造影部

検査科
MRI 造影
CT 造影
DSA 造影
PET SPECT 造影部

消化器 Frontier

本館3階にオープンした「患者サロン」

がんと向き合う患者さんと
家族を支えるために

相談窓口と がんサロンを 開設しています

がんは1981年に死因のトップ
となって以来、増え続けていま
す。2013年にがんで亡くなった
人は36万4872人で、死亡総数の
28.8%。日本人の2人に1人がが
んにかかり、3人に1人ががんで
亡くなっていることとなります。そ
うした中、「北海道がん診療連携指
定病院」である当院でも相談室やサ
ロンを開設し、がん治療を受けて
いる患者さんやご家族の支援に力
を注いでいます。

堀田彰一院長と斉藤佳子看護部長

患者サロン

本館3階

本館3階にオープンした「患者サロン」で、6月25日に「第1回がんサロン」を開催。患者さんや家族などが参加しました。医療連携相談室の小倉睦美医療ソーシャルワーカーが講師となり、「がんの相談はどこまでできるの?」といったテーマで、がん相談支援センターの役割などを説明し、質問などに答えました。

「がんサロン」は、今後も定期的に開催する予定です。



がん治療について解説しているパンフレットなども置いてあります

くつろげるソファを用意しました



【がん療養において大切なこと】

専門スタッフに

相談しながら

治療を受けましょう

まず、がんを正しく
理解しましょう

がん関連の情報は、テレビやインターネットで簡単に入手できるようになりましたが、医学的・科学的根拠や信頼性に乏しいものも少なくありません。がん治療の第一歩は、「がんを知り、正しく理解すること」です。

当院の医療連携相談室には医療ソーシャルワーカーとがん性疼痛看護認定看護師が所属していますので、幅広い内容のご相談に対応でき、一人ひとりの患者さんに必要な情報を正しくお伝えすることができます。

心配や困り事の解決を
支援します

近年の医学の進歩により、がんは完治を目指せるようになりまし



医療連携相談室
大澤 かほる
がん性疼痛看護認定看護師

たが、いざ、宣告を受けると「死」を連想する辛い疾患です。多くの患者さんや家族が、診断や治療の過程で動揺し、「ほかの先生の意見を聞きたい」「仕事を続ける自信がない」「家族としてどのように接したらよいのか分からない」など辛さや悩みを抱えます。

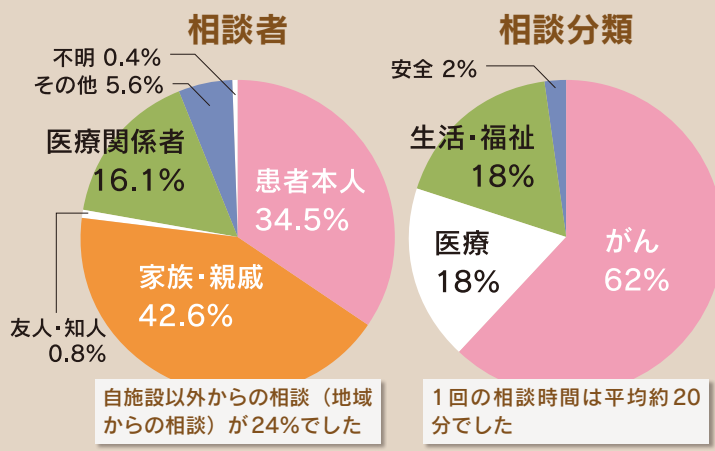
医療連携相談室スタッフは、がん治療を受けている患者さんやご家族の心配や困り事を解決するために、問題を整理して一緒に考え、必要に応じて専門スタッフへの橋渡しをしています。

患者さんが一人で悩んだり、ご家族で抱え込まないことが、がん治療において重要です。

※近隣の医療機関からの相談にも対応しています

医療連携相談室

入院・外来を問わず、患者さんやご家族などの相談に応じています



小倉 睦美
医療ソーシャルワーカー

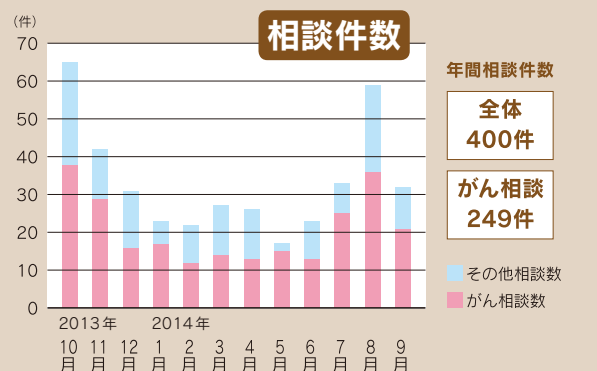
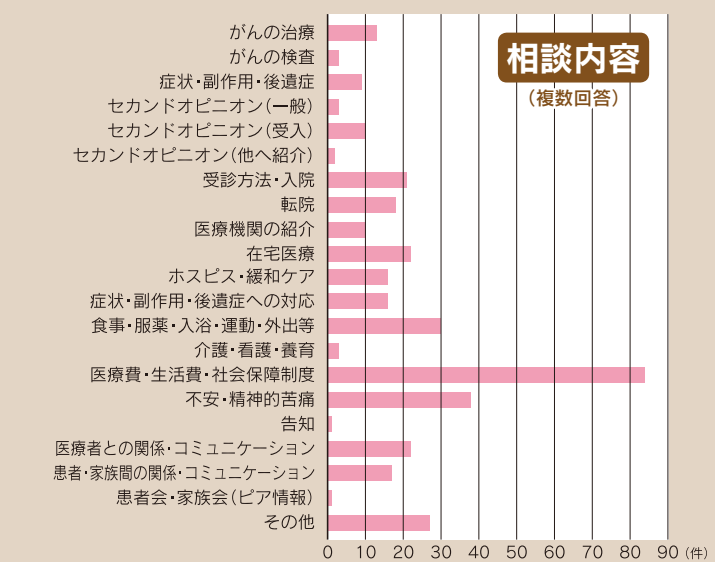
- 医療相談
- 安全相談
- 生活・福祉相談
- がん相談

TEL 011-784-1811 (代表)
FAX 011-784-1820

受付時間 月～金曜 9:00～17:00
土 曜 9:00～12:00

相談無料

※個人の秘密は固くお守りいたします
※ご相談の内容によっては、関係各部署が対応させていただきます場合もありますので、ご了承ください



医療技術を向上させるため
職員全員がつねに学び続けています

3/17 北海道抗菌薬セミナー
～医薬品の適正使用に関する研修会～

◆講演「感染症対策の最近の話題」

講師：聖マリアンナ医科大学
内科学総合診療内科 准教授
國島広之先生



3/27 北海道消化器がん治療講演会
北海道医師会認定生涯教育講座

◆特別講演「睥癌化学療法：最新の動向」

講師：公益財団法人がん研究会有明病院
消化器内科 副部長
石井浩先生



5/15 第5回札幌緩和ケア懇話会
緩和ケア研修会

北海道医師会認定生涯教育講座

◆特別講演
「遅すぎない抗癌剤治療終了を考える」

講師：社会福祉法人 仁生社 江戸川病院
腫瘍血液内科 医長
後藤宏顕先生



Show-a Topics

4人の認定看護師が
質の高いケアの実現と向上に努めています

認定看護師が
特定の看護分野において果たす
3つの役割

- ①実践……個人、家族および集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する。
- ②指導……看護実践を通して看護職に対し指導を行う。
- ③相談……看護職に対しコンサルテーションを行う。

認定看護師とは日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、特定の看護分野において、熟練した看護技術および知識を有することが認められた者で、高い水準の看護を実践し、看護職に対して指導・相談を行うことができます。

当院には4人の認定看護師があり、「認定看護師委員会」を組織し、それぞれの活動を報告し合って情報を共有し、看護の質の向上に努めています。

認定看護師委員会 活動内容

- 緩和ケア外来の受診状況の共有
- 外来化学療法室での看護ケアや院内化学療法に関する情報共有
- がん相談に関する情報共有
- 緩和ケア研修会の企画・運営（年2回の事例検討会）
- 看護部教育委員会企画の研修で年間7回（緩和ケア5回、化学療法看護2回）講師を担当
- 看護職員全員へ向けたシリーズ講義「がんの痛みの研修」全7回を実施
- 緩和ケア委員会（隔月開催）の運営



がん化学療法看護
認定看護師

- 外来
- 松永かおり

化学療法の安全・確実な実施、化学療法を受ける患者さん・ご家族への支援、スタッフへの指導・相談など

緩和ケア
認定看護師

- 南館3階病棟
- 蛸子智美
- 緩和ケア専従
- 塚本修子

外来・病棟における緩和ケアの推進にむけた実践場面での役割モデル、スタッフへの指導・相談など

がん性疼痛看護
認定看護師

- 医療連携相談室
- 大澤かほる

相談窓口におけるがん相談への対応、がん患者さんの在宅支援など



医療法人 彰和会
HGH 北海道消化器科病院

消化器内科、腫瘍内科、内科、消化器外科、外科、肛門外科、放射線科、麻酔科、病理診断科

- 設立：1988年2月20日
- 住所：札幌市東区本町1条1丁目2番10号
- 電話：011-784-1811 □FAX：011-784-1838
- ホームページ：http://www.hgh.or.jp/
- 病床数：211床